



お訪ねした会社

社名：株式会社オートパーツ伊地
住所：鹿児島県鹿児島市上福元町
<https://api-net.com/>

クルマの解体やリサイクル部品の販売をしているよ。地球環境を保護するために、太陽光パネルで発電をしたり、部品の洗浄に地下水を活用したりしているんだって！



これがニフラだよ！
おお、大きくてかっこいい！

ポイント3 残った部分を「解体＆分別」

これがニフラだよ！
おお、大きくてかっこいい！

最後に残る骨組み部分などのほどんどは鉄でできているけれど、アルミニウムなどの部品も含まれているんだ。

素材の種類ごとに分別すると再利用できるようになるので、さらに

（1）鉄を入れると塊が出てくる（2）

（3）動作や傷の有無などをきちんと確認するよ

ポイント2 まだ活躍できる「リサイクル部品」

ポイント1の「事前処理」が終わったら、まだ使える部品を取り外していくよ。ここで外した部品は、汚れを落としてきれいにして、性能に問題がないければ、主にクルマが壊れたり傷ついた時の交換用として販売されるんだ。これを「リサイクル部品」と呼びよ。

リサイクル部品は、日本の中だけでなく、国外でも販売されるんだ。国内でよく売るのは、「ドア」や「バンパー」。海外ではクルマを動かす心臓部分である「エンジン」や「ミッション」が人気なんだ！

（1）車体をバラバラにして、主に鉄でできている部分を専用の機械に入れて四角く潰す

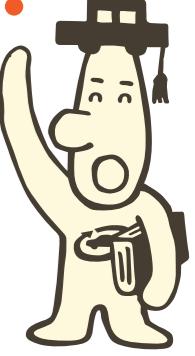
（2）車体を小さく

（3）車体を小さく



現地で学ぼう！ クルマのリサイクル

大切な資源を再利用！



人を乗せて走る乗用車やバス、ものを運ぶトラック、命を救う救急車や消防車。私たちの身の回りで活躍しているクルマたちは、使い終わったら、社会の役に立つっているつて知ってる？ 実は、そのほとんどがリサイクルされているんだよ！ 今から始まる「クルマのリサイクル」シリーズでは、「自動車リサイクル博士」と一緒に、クルマが大切に使われて資源に戻るまでの過程を全7回にわたって紹介するね。

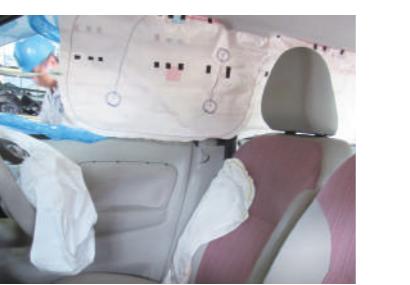
クルマを買うとき
リサイクル料金を支払います
長く乗るために、中古車として乗り継ぎます

リサイクルのやすさを
意識したクルマを作ります
クルマのほとんどが
リサイクル

車体を解体します
金属を原材料に戻して
リサイクルします
残ったプラスチックやゴムなども原材料に戻したり
熱源として再利用します
フロン類は熱処理して無害化。エアバッグ類も安全に分解します
残った車体などは、シュレッダー機で破碎します
金属類は鉄、銅、アルミなどに分別します
使われる部品を取り外してリサイクル部品として利用します

車体を解体します
燃料タンクを開けます
燃料が漏れ出します
ドリルで穴を開けるんだ！
燃料は、工場で使うクルマに給油してい
るんだって。
だから、あらかじめ膨らませるか、取り外しておくんだ。ちなみに、エアバッグが膨らんだら、作業している人がけがをしてしまうかも！
クルマの中から吸い出して、別の工場に送つて害のない物質にするんだ。この処理には、クルマを使った人が支払った「リサイクル料金」が使われているよ。

1 フロンガスの回収
クルマのエアコンには、空気を冷やすのに役立つフロンガスが使われているよ。でもフロンガスは、大気中に流れ出る原因になってしまう。だから、使い終わったクルマの中から吸い出して、別の工場に送つて害のない物質にするんだ。この処理には、クルマを使った人が支払った「リサイクル料金」が使われているよ。



博士からの挑戦状!! クルマのリサイクルクイズ

次回は
破碎編！

今回のまとめ

分からぬ者は
ポイント1を
もう一度読もう！

クルマのエアコンに使われていて環境のために回収・処理されるガスは？

○○○ガス



公益財団法人自動車リサイクル促進センター
Japan Automobile Recycling Promotion Center / JARC

詳しくはこちから



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

クルマのリサイクル

検索

vol.1

かい たい こう じょう
解体工場編